

インボイスは中止・延期を

30万署名まで1万人 フリーランスの会

来月4日提出

消費税のインボイス（適格請求書）制度の10月開始予定を前に、「インボイス制度を考えるフリーランスの会」（STOP！インボイス）は、制度実施中止を求めるオンライン署名を29万1000人分集めています（30日午後7時時点）。目標の30万人分まであと1万人余。一人でも多くの署名への協力を呼びか

↓ オンライン署名はこのQRコードから



けています。

署名は9月4日に政府に提出します。

この日、インボイス制度の中止・延期を求める署名人・職者100人以上、市民1500人以上、35団体以上が賛同する「緊急提言」を記者会

見で発表。衆院第1議員会館での記者会見には一般参加が可能です。

「STOP！インボイス」の小泉なつみさんは「このままインボイス制度が実施されれば、大きな混乱と多大なる生産性の低下、貧困化を招くおそれがあります。緊急提言記者会見・署名提出は、制度開始直前に行われる最後の行動になります。インボイスを止められるのは、この日に生き残るみなさんの『声』しかありません」と呼びかけています。